単施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　30年　8月　15日

【研究課題名】

極低出生体重児の就学状況

【研究期間】

承認日から2019年3月31日

【研究対象】

2011年に出生した極低出生体重児（出生体重1500ｇ未満）のうち、当院におい　て5~7歳でフォローアップ検診を実施できた児

【研究目的・意義】

　現在当院で出生した極低出生体重児は、更なる周産期新生児医療向上研究に反映することを目的に、定期的な身体的及び神経学的発達予後評価を行っている。その目的のためNPO法人Neonatal Research Network(以下NRN)が継続的に行っている周産期データーベース多施設共同研究に参加し、その周産期新生児データ、発達のkey ageとなる1歳6か月及び3歳時のデータ集積を行っている。今回は、当院で出生、生存退院できた極低出生体重児を対象に、小学校就学状況について調査する。

6歳の就学状況を把握することで、早期介入を行う判断材料としてその結果を活用し、その後の発達、療育支援につなげることが、今回の調査の目的である。

【研究方法】

診療録から、周産期背景、治療経過及び発達予後データの収集を行う。

統計学的解析にはIBM SPSSver23を用いて、ノンパラメトリック検定、χ2検定、ロジスティック回帰分析を行う。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

①周産期背景及び治療経過データ

母体年齢、母体基礎疾患 出生体重 在胎週数 合併症 など

②発達予後データ

身体発育状況、発達心理検査結果、就学状況(予定を含む)など

【個人情報の取扱い】

個人が特定される情報については匿名化を行っており、公表時に個人が特定される情報が公開されることはありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：新生児内科　担当者名：木里　頼子

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）